

未来の空気をまもる

大気社は社会全般を顧客と考えて、すべてのお客さまの幸せを願って、

今日も快適な環境をつくり出しています。

未来の子どもたちにきれいな空気を残すために、

環境への負荷を減らし、持続可能な社会づくりに挑み続けます。

「顧客第一」

顧客とは広義において社会全般を意味する。

顧客第一の精神とは、持続性のある信頼を顧客から得ることである。そのためには、個人あるいは企業自身の行動が、先方に利益と幸福をもたらすという信念に立脚して、自己の良心に従い、何事にもベストを尽くさなければならない。



1913年の創立以来、112年の年月が経過し、大気社グループはおよそ5,000人の従業員を抱えるグローバル企業グループへと成長しました。当社は創業時から脈々と受け継がれてきた国際性と「顧客第一」の精神を大切にしながら、さらなる挑戦を続けています。

こうしたDNAを継承しさらに発展させるため、当社は長期ビジョンの中に、1970年代の経営目標である“Open Challenge & Quick Response”をCorporate Cultureとして改めて掲げました。「何事もオープンマインドで受け入れ、チャレンジする」ことを大切にす企業文化がグループ全体に浸透し、新たな価値創造へとつながることを期待しています。

長期ビジョンの詳細はこちら



統合報告書2025でお伝えしたいこと

大気社は、株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆さまに、当社の中長期視点での価値創造についてご理解を深めていただくため、2021年から統合報告書を発行しています。

2025年は新たに発表された「10年プラン2035」、「中期経営計画」を軸に、当社が未来に向かってどのように進んでいくのかをお伝えできるよう工夫しました。「ありたい姿」が戦略に落とし込まれ、将来展望とつながる形で足元の取り組みが着実に進捗していることを、さまざまな事例を用いてご紹介しています。また、非財務情報に関しては、ありたい姿の中心テーマである「エンジニアリング」、「グローバル」が浮き彫りとなるよう、内容の充実に努めました。

本報告書は、ステークホルダーの皆さまとの建設的対話につながるコミュニケーションツールとして位置づけており、代表取締役社長をはじめとした経営陣が、積極的に制作に参画しております。また制作にあたっては、サステナビリティ推進担当役員が監修を行っています。大気社は、これからも皆さまとの対話を通じて、統合報告書の改善・充実を図るとともに、社会への貢献と企業価値向上に努めてまいります。

編集方針

- 報告対象組織
当社および国内外のグループ会社を対象としています。
- 報告対象期間
2024年度(2024年4月1日～2025年3月31日)の活動を中心に、一部前後の活動を含めて記載しています。
- 発行日
2025年10月
- 次回発行予定
2026年10月
- 参考にしたガイドライン
環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」、「環境会計ガイドライン2005年版」、「生物多様性民間参画ガイドライン(2023年)」、GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」、ISO26000、IIRC国際統合報告フレームワーク
- 制作
株式会社大気社 統合報告書編集委員会
- 連絡先
株式会社大気社 広報・サステナビリティ推進課 TEL.03-5338-5052(代)

将来の見通しに関するご注意

本報告書にて開示されているデータや将来についての計画や戦略、業績に関する予想および見通しは、本報告書の発行時点の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本報告書のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行っていただきますようお願いいたします。

本報告書ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

Contents

02 大気社の理念体系

イントロダクション

- 05 Business Overview 1
- 07 Business Overview 2
- 09 Business Overview 3
- 11 価値創造の歴史
- 13 価値創造プロセス

マネジメントメッセージ

- 15 トップメッセージ
- 21 社外取締役×社長座談会

ありたい姿と成長戦略

- 29 10年プラン2035：2035年のありたい姿
- 31 財務・非財務目標・マイルストーン
- 33 財務・非財務目標と事業成長の考え方
- 35 8つの“戦略的焦点”
- 45 マテリアリティ
- 47 中期経営計画(2026年3月期～2028年3月期)の目標

事業戦略

- 49 環境システム事業
- 50 塗装システム事業
- 51 環境システム事業×塗装システム事業
事業部長によるクロストーク
- 55 価値提供ストーリー 環境システム事業
ASEANにおける事業基盤の強化
- 57 価値提供ストーリー 塗装システム事業
欧州市場でのプレゼンス向上に向けた取り組み

サステナビリティ

- 59 気候変動の緩和と適応
- 65 人的資本
- 73 人権の尊重
- 74 知的財産
- 75 株主・投資家とのコミュニケーション

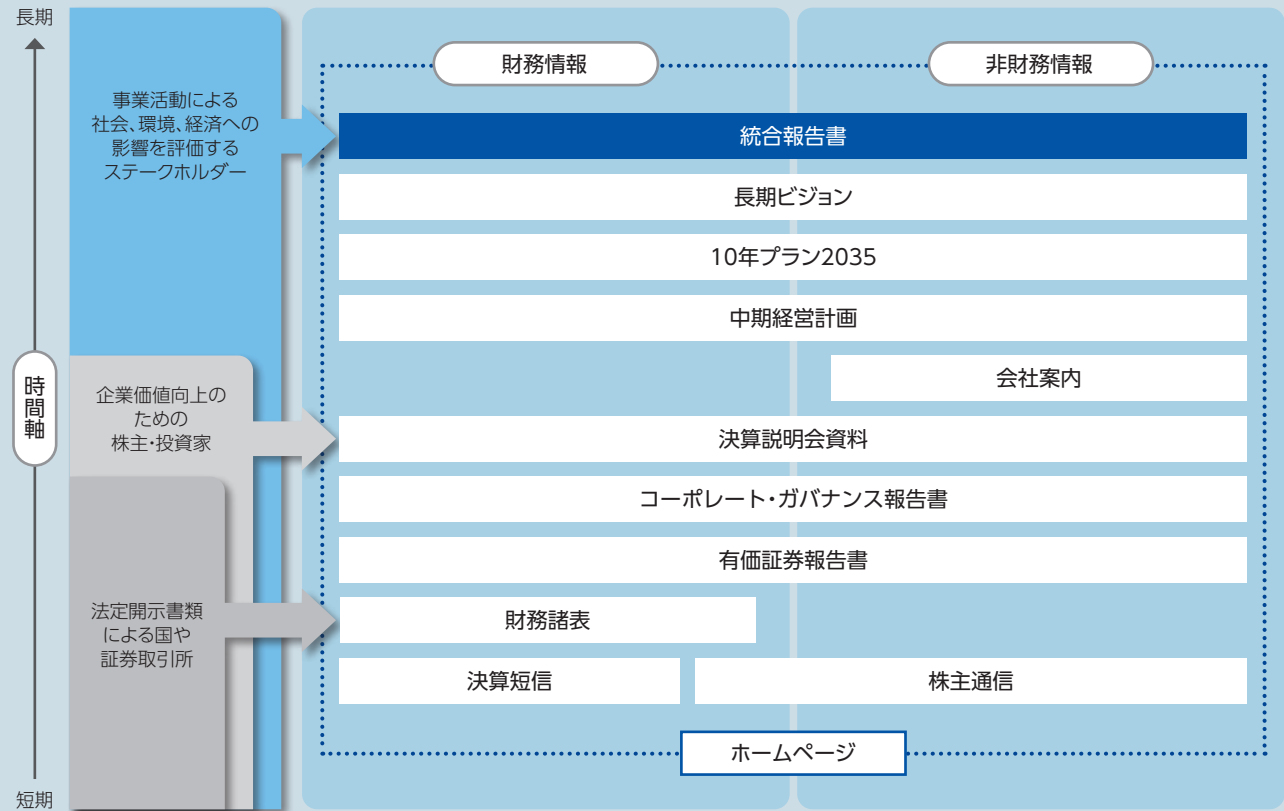
コーポレート・ガバナンス

- 77 マネジメント体制
- 79 コーポレート・ガバナンス
- 84 リスクマネジメント
- 87 コンプライアンス

データセクション

- 89 11年間の財務データ
- 91 連結財務諸表
- 93 財務ハイライト
- 94 ESGハイライト
- 95 会社情報・株式情報
- 96 第三者意見

開示体系



コーポレートサイト



IRサイト



サステナビリティサイト

